



Vol.26
2015年11月20日発行
熊本県中央区黒髪3丁目12-16
ルーテル学院中学校
印刷:(株)アイキャッチ

たくましい身体 ^{からだ} 豊かな知性 ^{はな} 清らかな心を育み
世界中に笑顔の薔薇 ^{はな} を咲かせるルーテル学院中学生

Luther Junior High School ルーテル学院中学校 合唱コンクール

3年2組
自由曲:YELL

3年1組
自由曲:予感

2年1組
自由曲:未来へ

課題曲:夢の世界を

最優秀指揮者賞
3年2組 木村瑛斗

最優秀伴奏者賞
3年2組 原一洋

ルーテル学院中学校の第5回となる合唱コンクールが10月10日、学院祭の日の午後に大学チャペルで開催されました。120名を超える来場者数は過去最高を記録しました。

皆で奏てる歌のハーモニー

2年1組
賞を取れるようにと、毎日、朝も放課後も一生懸命練習しました。ソプラノパート、アルトパート、そしてテノールパートが美しいハーモニーを作ることができるように、クラスで団結して練習してきました。担任の田代先生から、歌唱指導をしてもらしながら、クラスの総合力で銅賞をとることができました。来年は3年生なので、金賞をめざしたいです。

初めて自由曲を聴いたとき、ハーモニーがとても美しい曲で、上手く歌えるかわからないという印象を受けました。練習していく中で、男子と女子のパートで上手くハーモニーを響かせることができず、それどころか女子のソプラノパートとアルトパートでさえもハーモニーを作りあけることができませんでした。練習の時にハーモニーが響かず、声が響かないときは、「(担任の)濱崎先生が賛美歌を歌っているときのように歌いなさい」と、音楽の山本先生に言われていたので、そのように歌いました。前日のリハーサルでは、みんなの声がよく出ていて、調子が上がってきましたが、本番になると緊張していましたこともあり、リハーサルのようには上手く歌えませんでした。結果は銀賞で悔しい思いをしましたが、合唱コンクールを通して、クラスの団結は一層深りました。卒業までの時間、銀賞という結果を大切にし、謙虚にそして感謝の気持ちを忘れず、充実した学校生活をみんなで過ごしたいです。

3年2組

3年2組は音楽担当の山本先生からも難しいと言われていた「いきものがかり」の「YELL(エール)」を自由曲として選びました。難しいと言われていた通り、音が高すぎて声が響かなかったり、音程をとることが難しかったり、本番ギリギリまでこの難曲を仕上げることができませんでした。私たちのクラスは、優勝できないだろうと、周囲からも思っていたと思いますし、自分たち自身もそう思っていました。しかし、本番は3年2組らしく、指揮者がみんなを笑わせて楽しく歌うことができ、練習より響く声で歌うことができました。そして、想像もしていなかつた「優勝」を手にすることができました。この合唱コンクールを通して、どんなに難しい壁が立ちはだかっていても、仲間と手を取り合いあきらめずに進み続けることで、価値のある何かを手に入れることができるということを実感し、3年2組はより一層絆が深まりました。



ルーテル学院中学 ❤ 学院祭 2015.10.10(土)

Luther Gakuin Story

～青春の1ページ～

今年の学院祭のテーマは「Story」と題し、生徒一人ひとりの物語が青春の1ページとして思い出に刻まれるようなすばらしい一日となりました。中学1、2年生は学習発表の展示、3年生は食品販売と充実したクラス発表が行われました。



～生徒の声～

文化学習委員長
中川 彩

中学3年生にとっては最後の学院祭で、3年間楽しみにしていた食品販売をしました。1組はホットドックとフランクフルト、2組はタピオカを販売しました。午前中という少ない時間での販売だったので、完売できるか不安でしたが、両クラスとも見事完売させることができました。1、2年生も体験学習のステキな展示発表をしており、たくさんの来場者のみなさまに展示をみてもらいました。中学ダンス部の発表は今年も素晴らしい、充実した学院祭となりました。

English Recitation Competition

ルーテル学院中学校は英語教育に力を入れており、今年も様々な英語暗誦大会で輝かしい結果を残しました。

英語暗誦大会



生徒たちの声



1年1組 高橋 歩見

私はIEC総合英語暗誦大会とルーテル九学合同英語暗誦大会に出場させていただきました。IECの大会では、英文の内容を完全に頭の中に入れることができておらず、発表の途中で単語を飛ばしたりしてしまいました。合同英語暗唱大会では、3位に入賞することができましたが、音声面やそれ以外の面でももっと表現できることがあったと思っています。これからも挑戦を続けていきたいです。

2年2組 畠山 瑞蘭

私はIEC総合英語暗誦大会に出場しました。とても長い英語の物語でしたが、たくさん練習をして覚えることができました。大会にはルーテル高校の先輩方も出場しており、先輩方の発表にはとても感動しました。入賞することはできませんでしたが、自分の英語力を鍛える良い経験になりました。

2年2組 コヤード エミリ

私は熊本北高校の暗唱大会に出場しました。イントネーションやジェスチャーなどで表現の練習をたくさんし、本番では練習の成果を出すことができました。結果は2位で、同じクラスのベンケ祐子さんにはおよびませんでしたが、これからも暗唱大会に挑戦していきたいです。

Action Contest

熊本国際大学校



English Recitation Contest

主催 学校法人 熊本国際大学校



大会結果

IEC総合英語暗誦大会

中学2年生の部 優勝 ベンケ 祐子

総合優勝 理事長杯 ベンケ 祐子

熊本北高校英語暗誦大会

優勝 ベンケ 祐子

準優勝 コヤード エミリ

ルーテル九学合同英語暗誦大会

1年生の部 2位 岡田 紗和、柴田 翠、西村 音寧、島崎 優依
3位 高橋 歩見、野島 八雲、幡手 まゆ香、藤野 叶大

2年生の部 2位 岡本 咲、山本 清楓、寺本 乃得、畠山 瑞蘭
3位 桑畠 宣宏、坂口 宝巳、赤峰 莉音、嶋北 明人

I practiced hard!

2015年9月28日(月)～30日(水)

体験学習

中学1年生

阿蘇の自然に
囲まれて！ 1年生の声



野外体験では、みんなでカレー作りをして、美味しいカレーを作ることができました。また、阿蘇散策では、白川水源に行って、阿蘇の天然水を飲んだり、ペットボトルに入れて持つてかえってきたりと、阿蘇の自然を満喫することができました。最終日は、3日間お世話になったルーテル阿蘇山荘を、みんなで協力して一生懸命に掃除をしました。3日間を通して、一番心に残ったことは、2日目のキャンプファイヤーです。実行委員の4人が聖火係になり、光をともしました。その周りを1組と2組で囲んで、賛美歌などを歌いました。1組から出し物をして、合唱コンクールの歌を歌いました。2組は各班のCM発表があり、とても盛り上りました。出し物が終わると、カマル先生と一緒に歌を歌いました。みんなとても元気に歌っていたので、とても思い出深い時間となりました。



中学2年生

働くことの意味を
求めて！ 2年生の声



職場体験では、ルーテル学院中学校周辺の様々な事業所にご協力をいただき、仕事をすることの大変さ、喜び、そして有り難さを心と体を使って学んできました。幼稚園などの教育施設では、子どもたちとの触れ合いを通して、心癒されたり、幼い頃を思い出したりしました。飲食店や販売店などでは、挨拶や礼儀などの当たり前なことこその大切さや、お客様からの笑顔やありがとうの言葉を頂けるありがたさを学びました。今の学校での学びの先にある「仕事という世界」を垣間見て、そこに自分の足で立つときこそ、ルーテル学院中学校の「感恩奉仕」を真に実践していくとあらためて考えさせられました。



中学3年生

これからの共生社会
とは… 3年生の声



福祉体験では、最初の2日間、学校で映画を観たり、大学の先生を招いて講演をしていただきたり、毎年行っているブラインドウォーク体験などを行いました。3日目はライトハウスを訪問し、利用者の方々との交流会を行いました。講演会では、熊本学園大学の横山先生をお招きして、福祉の仕事に携わる者の心得として、一人ひとりの人権を尊重した介護のあり方を常に持っておかなければならぬということを学びました。ライトハウスでは、利用者の方々には、記憶力が優れている方や、手先が器用な方がいらっしゃり、福祉士の方々は、その方々を手伝うというわけではなく、その方々のよさを生かしながら協力して生活しているという「人権を尊重した共生社会の姿」を実感してきました。卒業を前に、福祉という社会の最も基本となることを考えることができ、本当に貴重な学びとなりました。



ルーテル学院中学校では、前期の最終月である9月に、3学年それぞれに体験学習を行っています。今年は期末考査の終了後、9月の終わりの28日～30日の3日間で行われました。



Congratulations 日々の練習が叶った瞬間! 全国3位 2015年度(平成27年度) 全国中体連サッカー大会

ルーテル学院サッカーチームは、2001年に創部して、1年目から3年連続中体連の全国大会に出場をしました。それ以来、なかなか全国の舞台に立つことができませんでしたが、ルーテル学院高校1期生の横山先生が中学校に監督として就任し、2年目となる今年2015年、全国の舞台に立つことができました。



日章学園中学相手に大健闘!

第46回全国中学校サッカー大会 組合せ表



Player's Voice

全国大会までの道のり

熊本県大会の1回戦に失点をしてしまい、2、3年生の間には去年の苦い記憶がよみがえり、精神的に弱気になったことがありました。そのとき、ピッチ内で自然とみんなが集まり、円陣を組んで、自分たちのサッカーをしようと気持ちを高め、逆転で1回戦を乗り切ることができました。九州大会では、ベスト8で負けてしまい、全国への残り1枚の切符をかけて、ベスト4落ちをした残り4チームで戦うことになりました。負けた試合のあと、全国への望みが完全に断ち切られたわけではなかったチームは、試合後すぐに気持ちを切り替えて、応援してくれるサブのメンバーや保護者のみなさん、熊本から沖縄へかけてくださった先生、そして熊本から応援をしてくださる方と心を一つにし、全国への切符を手にすることができました。

Captain's Voice

キャプテン 竹宮 駿真

中体連の一試合一試合は、どの対戦相手もとても手強く、緊張してしまう場面もあったけど、みんな最後まで我慢強く戦い、その結果が全国3位に繋がったと思う。3年間を振り返ると、入学当初から本当にきつくつらい練習の日々だったけど、3年生の仲間たちは、誰一人やめることなく、支え合いながらともに3年間戦い続けることができた。全国3位という結果以上に、その仲間との3年間を誇りに思いたい。



クラス紹介 明るく元気な二年生



担任 白石 憲宏 副担任 植野堀 正子

授業中と休み時間などの場面と場面の切り替えができる2年2組は、色々な行事や団体行動で、一人ひとりが自主的に考えて行動できる集団です。考えがおよばずに、叱られることもありますが、叱られたことを次に生かして、日々成長を続けています。

担任 田代 恵美 副担任 西本 純大

明るくにぎやかで楽しい2年1組は、ときにはにぎやか過ぎて、叱られることがあります。やるときには、やるように心がけています。その「やるときには、やる！」力を発揮して、合唱コンクールでは銅賞をとることができました。これからもっと、一致団結して2年1組でたくさんステキな思い出を作っていくたいと思います。



Lutheran Junior High School
Class Introduction

Class Introduction
Lutheran Junior High School